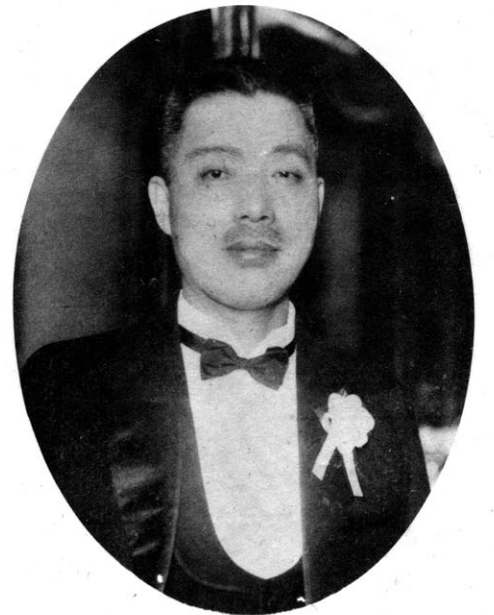




大谷竹次郎



白井松次郎

新装文樂座

江湖縉紳の御信望を擔へるわが
 光榮の文樂座は、今回恙なく竣成
 いたしました。此機會に際して私
 どもは人形淨瑠璃傳統の由來、並
 びに文樂座發祥の起源を探ねて、
 是れを版行せんことを企てまして
 曩に先考木谷蓬吟先生に囑し、其
 蘊蓄を求めましたところ、幸ひに
 御快諾を得て、茲に文樂今昔譚の
 好著を頂くことゝ相成りました。
 装幀修飾の如き元より粗雑ではご
 ざいますが、その豊富なる識見に
 據る内容は、もつて斯道後世に貴
 重なる文獻を爲すことゝ思考いた
 します。今回の意義ある開場の際
 して此壹本を貴下の机上に御贈り
 することを、無上の欣幸とするも
 のでございます。

昭和四年十二月

白井松次郎
 大谷竹次郎